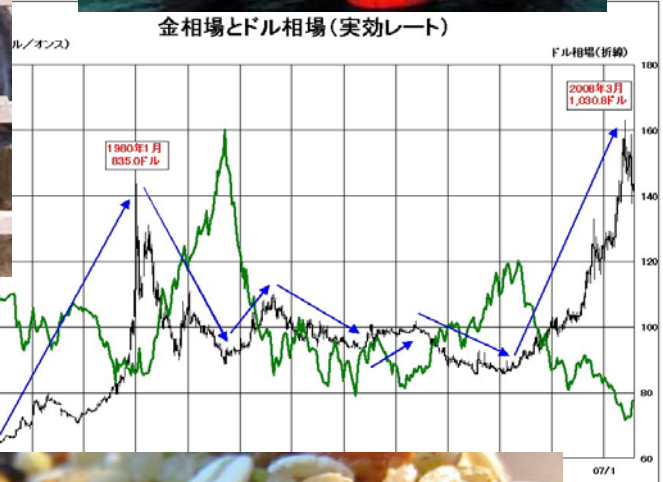


オーバルネクスト ETF情報

2010年8月2日号



(株)オーバルネクスト

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町7-2 TEL 03(5641)5777

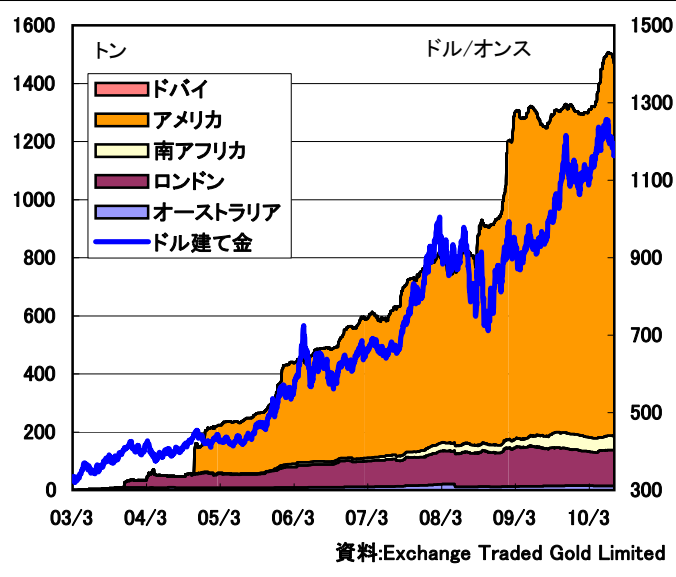
<http://www.ovalnext.co.jp/>

弊社ホームページで本レポートを無料公開中


Oval Next Corp.

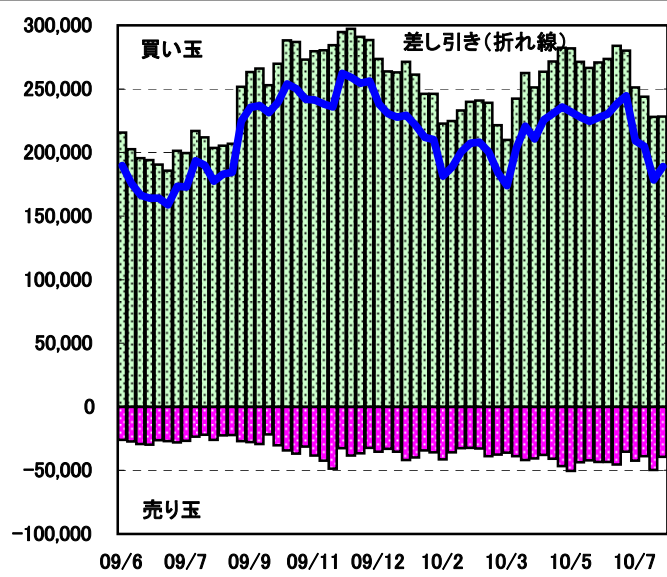
ETFに売りも先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■米成長鈍化で追加緩和の可能性が下支え

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月27日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは18万8,901枚となり、前週の17万8,307枚から拡大した。新規買いが288枚、買い戻しが1万0,306枚入り、買い越しを1万0,594枚拡大した。一方、30日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比19.77トン減の1,282.28トンとなった。欧州の金融機関のストレステスト(健全性審査)を通過したことに加え、一部の米経済指標が事前予想を上回り、景気の先行き不透明感が後退したことから資金の逃避先(セーフヘイブン)として買っていた向きの売りが出た。

ドル建て現物相場は、欧州の債務問題や米経済指標の悪化などを受けて6月21日に史上最高値1,264.70ドルを付けた。その後は6月末にかけて株安が進んだことや欧州のソプリリスク低下などを受けて1,200ドルを割り込むと、金ETFが売られたことやニューヨーク金のオプション納会に絡んだ売りが出て7月27日に急落し、4月27日以来の安値1,157.25ドルを付けた。

欧州のソプリリスク低下などで売られやすい状況である。ただバーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長は議会証言で景気の先行き不透明感を示して追加緩和の可能性を示唆しており、第2四半期の米国内総生産(GDP)速報値で成長が鈍化したことが下支え要因である。今週は2日に7月の米供給管理協会(ISM)製造業景気指数、3日に6月の米個人所得・消費支出、4日に7月の全米雇用報告、7日に7月の米雇用統計などの発表がある。また5日には欧州中央銀行(ECB)理事会もある。

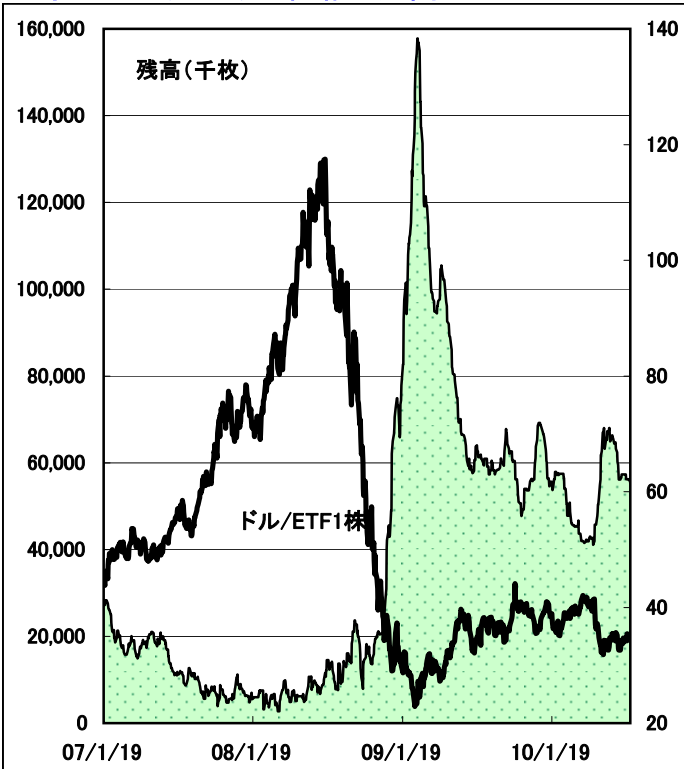
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

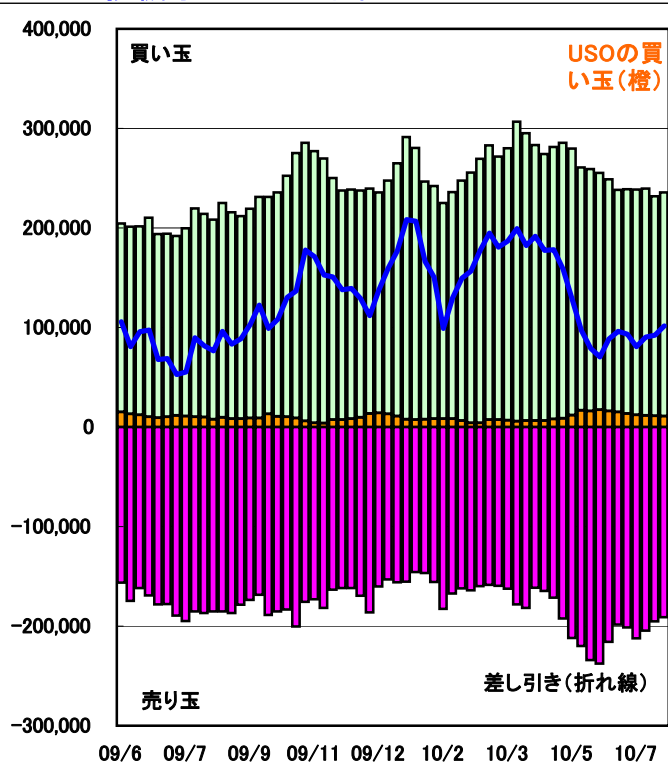
ETF残高減も先物買い拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月30日時点で5,520万株となり、前週末比100万株減少した。09年12月18日の6,920万株をピークとして減少し、4月30日に4,110万株となった。その後は価格下落場面で安値拾いの買いが入り、5月27日、6月8-9日に6,800万株まで増加したが、景気の先行き不透明感などを背景に売られた。前週のニューヨーク原油は景気の先行き不透明感後退と在庫増加などを受けて高値圏でのみ合いとなった。USOが先物市場についでいる原油の買い玉は30日時点でニューヨーク・マーカントイル取引所(NYMEX)で1万0,722枚(前週末比453枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で1万2,000枚(同変わらず)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月27日時点のニューヨーク・マーカントイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は23万5,739枚(前週23万1,747枚)、売り玉は19万1,426枚(同19万5,602枚)で4万4,313枚の買い越しとなり、前週の3万6,145枚の買い越しから8,168枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.7%(同4.8%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万8,961枚(同4万1,057枚)、売り玉は1万9,640枚(同2万0,714枚)で2万9,321枚買い越し(同2万0,343枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の24.5%(同29.2%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
10/7/26	35.35	5,377,727	56,200	11,175	2,000	12,000	10/9
10/7/27	34.67	12,327,415	56,000	11,080	2,000	12,000	10/9
10/7/28	34.36	9,755,071	56,000	11,080	2,000	12,000	10/9
10/7/29	35.06	9,668,685	56,000	11,080	2,000	12,000	10/9
10/7/30	35.34	7,126,312	55,200	10,722	2,000	12,000	10/9

単位:残高は千株

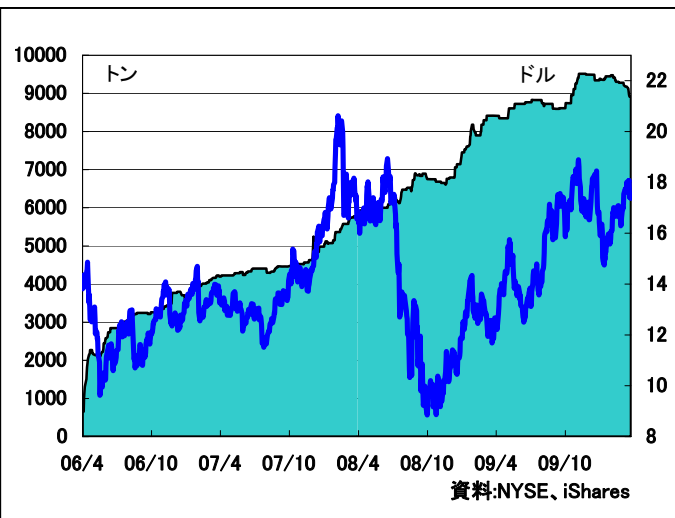
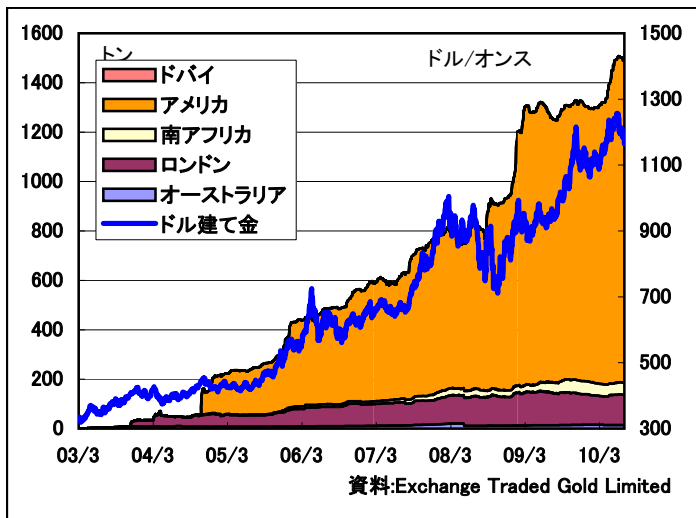
資料:NYSE、USO

(オーバルネクスト 東海林勇行/8月2日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高の減少継続



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月28日時点で前週末比20.05トン減の1,469.14トンとなった。ロンドンで0.33トン増加したが、ニューヨークで19.77トン、南アで0.61トン減少した。欧州の金融機関のストレステスト(健全性審査)を通過したことに加え、一部の米経済指標が事前予想を上回り、景気の先行き不透明感が後退したことから、これまで資金の逃避先(セーフヘイブン)として買っていた向きの売りが出た。ただ米経済の二番底に対する懸念も残っており、経済指標の悪化から追加緩和が意識されると、再び買われる可能性がある。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比横ばいの9,185.29トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)も871.26トン(26日)、ニューヨーク(コード:SIVR)も288.42トン(28日)と同横ばいとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英国	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
10/07/22	14.21	123.04	49.38	1302.05	0.16	1488.83	1,195.60
10/07/23	14.21	123.04	49.74	1302.05	0.16	1489.19	1,189.40
10/07/26	14.21	123.24	49.74	1301.74	0.16	1489.09	1,184.30
10/07/27	14.21	123.37	49.74	1300.83	0.16	1488.30	1,163.90
10/07/28	14.21	123.37	49.13	1282.28	0.16	1469.14	1,163.30

単位: トン、現物相場はドル/オンス

注: 他の金ETFはIshare TRUST GOLD(28日現物保有は90.88トン)、ETFセキュリティーズ(26日137.94トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日174.53トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
10/07/22	17.71	7,936,090	9,185.3
10/07/23	17.72	5,449,597	9,185.3
10/07/26	17.78	4,752,838	9,185.3
10/07/27	17.30	11,019,966	9,185.3
10/07/28	17.16	6,901,848	9,185.3

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

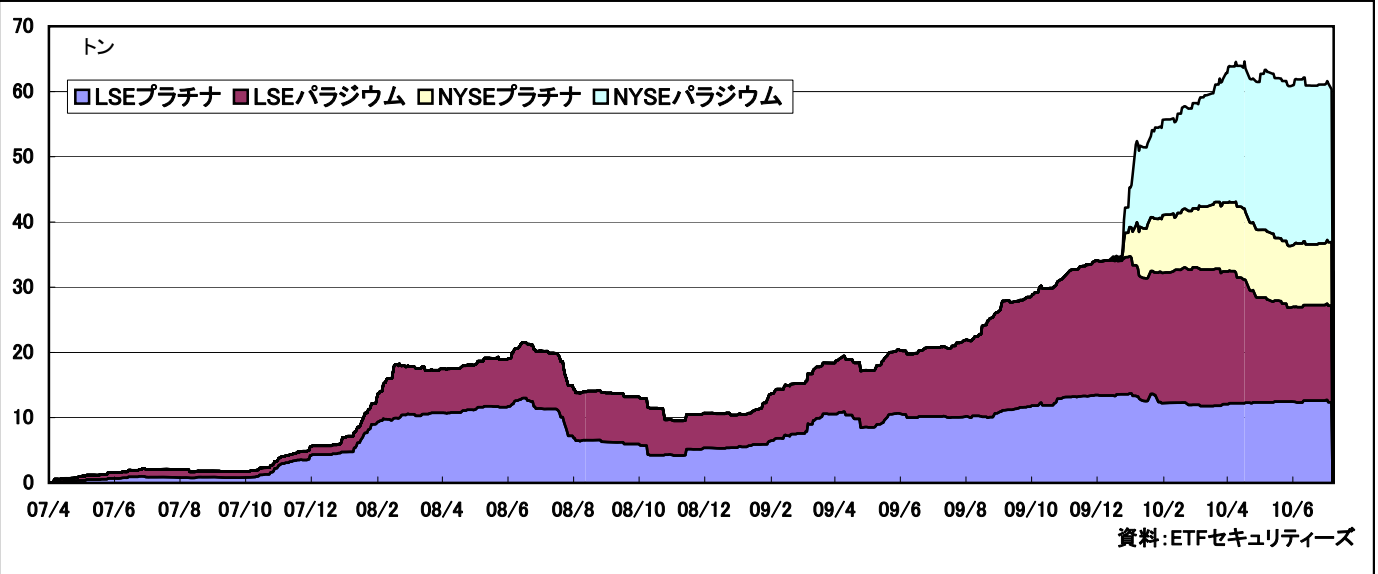
注: 他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 26日871.26トン、NY 28日288.42トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日2,265.70トン)。

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

米経済の二番底懸念が売り要因

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は26日時点でプラチナが12.37トン、パラジウムが14.78トンとなった。21日からプラチナが0.34トン減、パラジウムは0.08トン増加した。景気の先行き不透明感が後退したが、米経済の二番底に対する懸念も強く、プラチナが売られた。LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などをを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。ただ2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどをを受けて減少した。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は28日にそれぞれ8.99トン、23.41トンとなった。プラチナは21日から0.46トン、パラジウムは0.93トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
10/07/22	12.71	14.78	871.26	137.83	9.76	24.34
10/07/23	12.37	14.78	871.26	137.83	9.76	24.34
10/07/26	12.37	14.78	871.26	137.94	9.76	23.41
10/07/27					8.99	23.41
10/07/28					8.99	23.41

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。23日はそれぞれ9.47トン、14.02トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月29日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

日本で上場されている貴金属・原油ETF(上場投資信託)の終値

	東証	大証	大証	東証	東証	東証	東証	東証
	1326	1328	1671	1672	1673	1674	1675	1676
	SPDRゴールド・シェア	金価格連動型	WTI原油価格連動型	ETFs				
			金	銀	白金	パラジウム		
7/19	---	---	---	---	---	---	---	---
7/20	10,070	3,040	5,140	10,170	1,515	12,840	3,860	7,920
7/21	10,130	3,050	5,170	10,260	1,514	13,010	3,800	8,060
7/22	10,000	3,025	5,120	10,110	1,505	12,850	---	7,910
7/23	10,150	3,065	5,300	10,250	1,548	---	---	---
7/26	10,190	3,065	5,340	10,330	1,566	13,400	---	8,150
7/27	10,090	3,035	5,290	10,180	1,558	13,320	4,085	---
7/28	9,990	3,020	5,290	10,080	1,525	---	4,070	---
7/29	9,970	3,015	5,250	10,060	1,508	13,240	4,070	---
7/30	9,890	2,985	5,250	10,000	1,499	13,250	4,145	7,970

	大証	大証	東証	東証	東証	東証	東証	東証
	1682	1683	1684	1685	1686	1687	1688	1689
	日経・東工 取白金指数	国内金先物 価格連動型	ETFs					
		総合商品指数	エネルギー指数	金属指数	農産物指数	穀物指数		
7/19	---	---	---	---	---	---	---	---
7/20	252	3,265	1,173	---	---	540	412	36
7/21	251	3,275	1,178	---	---	537	413	37
7/22	249	3,240	1,169	---	---	536	413	36
7/23	254	3,290	---	---	1,406	---	---	36
7/26	259	3,305	---	---	---	545	417	37
7/27	257	3,265	---	---	---	536	407	37
7/28	260	3,225	---	---	---	---	415	37
7/29	---	3,225	---	1,040	---	551	423	---
7/30	258	3,205	---	---	---	554	---	38

	東証	東証	東証	東証	東証	東証	東証	東証
	1690	1691	1692	1693	1694	1695	1696	1697
	ETFs							
	原油	ガソリン	アルミニウム	銅	ニッケル	小麦	とうもろこし	大豆
7/19	---	---	---	---	---	---	---	---
7/20	---	---	---	2,885	---	183	110	1,369
7/21	---	---	---	---	---	182	---	---
7/22	2,113	---	---	---	---	183	109	---
7/23	2,182	---	---	3,095	---	187	---	---
7/26	2,194	---	---	3,165	---	189	108	1,387
7/27	---	---	---	---	2,095	183	106	---
7/28	---	---	445	3,170	2,131	188	105	---
7/29	2,139	---	---	---	2,102	194	---	---
7/30	2,138	---	441	3,195	---	199	---	---

	東証	東証	東証	東証	東証
	1540	1541	1542	1543	1327
	純金上場信託	純プラチナ上場信託	純銀上場信託	純パラジウム上場信託	イージー ETFs&PGSCI商品 指数クラスA米ドル
7/19	---	---	---	---	---
7/20	3,355	4,320	5,020	12,800	3,425
7/21	3,355	4,320	5,030	12,800	3,480
7/22	3,335	4,290	5,000	12,860	3,495
7/23	3,360	4,330	5,110	12,810	3,480
7/26	3,390	4,410	5,180	13,200	3,435
7/27	3,345	4,420	5,160	13,100	3,440
7/28	3,320	4,430	5,070	---	3,440
7/29	3,305	4,400	5,000	13,550	3,430
7/30	3,295	4,420	4,980	13,480	3,360